

平成 22 年 12 月 24 日

各位

会社名 アンジェス MG 株式会社
代表者 代表取締役社長 山田 英
(コード番号 4563 東証マザーズ)
問合せ先 経営企画部長 鈴木 文彦
電話番号 03-5730-2480

NF- κ B デコイオリゴの製剤特許が成立(日本、米国)
－治療部位への移行性を高めた PLGA 粒子製剤が対象－

当社は、ホソカワミクロン株式会社と共同で出願していた NF- κ B デコイオリゴの製剤特許が日本および米国において成立し、まず日本の特許公報(特許第 4602298 号)が 12 月 22 日付けで発行されましたことをお知らせします。(米国出願番号:11/812, 459)

本発明は、PLGA 粒子表面に NF- κ B デコイオリゴが静電的に担持され、さらに粒子内部にも封入された全く新規な製剤技術に関するものであり、投与直後に粒子表面から溶け出すデコイに加え、遅れて粒子内部から徐々に放出されるデコイも引き続き作用することにより、即効性と持続性の両方の効果を発揮する、臨床上優れた製剤を提供するものです。

従来、動脈硬化などにより狭窄した末梢血管を拡張するため、PTA(経皮的血管形成術)バルーンカテーテルが汎用されていますが、施行後に高頻度で血管が再狭窄する問題が指摘されており、また人工透析の際に設けられる静脈と動脈をバイパスするシャント(血管短絡路)においても、同様な狭窄が起こることが問題となっており、患者の貴重な血管の保存・維持の観点からも PTA バルーン拡張後の再狭窄の予防は高いアンメットメディカルニーズとなっております。

この問題を解決するため、当社は再狭窄予防効果の期待できる革新的な新規医療機器 NF- κ B デコイオリゴ含有製剤塗布型 PTA バルーンカテーテルの開発を目指し、PLGA 粒子に関する高度かつ広範なナノスフィア技術を有するホソカワミクロン株式会社と協力して NF- κ B デコイオリゴ含有 PLGA 粒子製剤の共同研究を続けて参りました。その結果、即効性と持続性を兼ね備えた全く新規な製剤の完成に至り、本特許出願を行いました。

その後、日米特許庁において審査対応を続けて参りました結果、いずれの国においても本新規製剤が有する優れた効果が認められて特許査定され、まず日本特許庁から特許公報が発行されたものです。(追って米国特許庁からも特許公報が発行される予定です。)

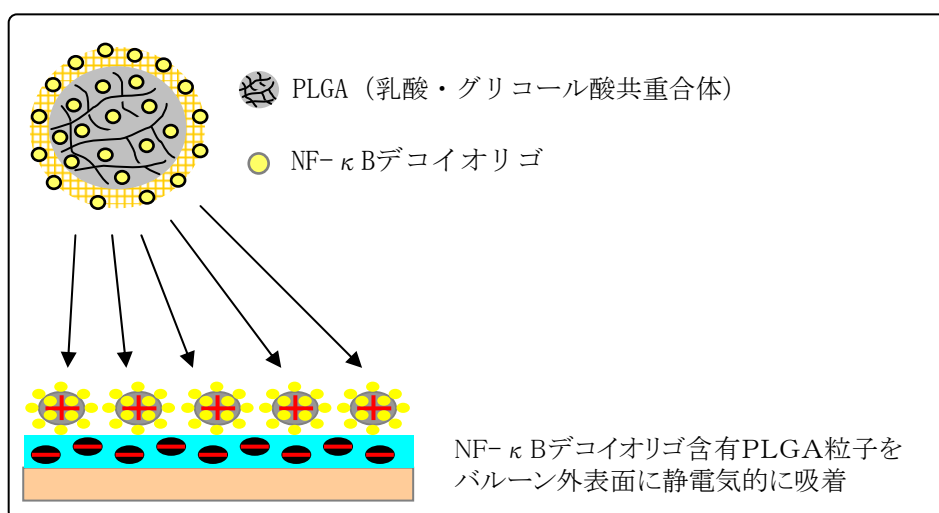
本新規製剤に用いられる添加成分の PLGA は生分解性であるため、生体内に吸収された後は速やかに分解され、組織内残存(蓄積)の恐れがない特長も有しております。また本製剤を用いた NF- κ B デコイ含有 PLGA 粒子塗布型 PTA バルーンカテーテルは、臨床試験の実施を念頭にした早期の上市を目指し、メディキット株式会社、ホソカワミクロン株式会社と共同で開発中であります。

本出願に基づく日本特許は 2026 年 8 月まで、米国特許は 2027 年 6 月まで有効であり、当社の NF- κ B デコイオリゴ開発プロジェクトを強力に保護するものであります。

当社は、NF- κ B デコイオリゴの優れた薬理作用を生かすべく、各種疾患に適した新規製剤についても順次追加特許出願しており、臨床応用の拡大に向け努力して参ります。

なお、本件による本年度業績への影響はありません。

解説： NF- κ B デコイオリゴ含有 PLGA 粒子の構造



以 上